

(3)

トイレに頼りすぎて、できないと思う。でも、1時間30分、一つのトイレのみからすみまで、小さな汚れから水垢まで取り除いて磨き上げると、頼りすぎてしまふ。キレイなだけでなく、愛着が沸く。不思議。嫌だと思っていた気分が、とんどん変わっていった。

PTA・T

「この程度でよい」は、いろいろな場面と同じことが言えるものだと感じた。

PTA・M



(2)



素手・素足がきほんだそう

開会式です

# 朝日中学校を美しくする会

9月24日(日)

## 「朝日中学校を美しくする会」開催のお礼

九月二十四日、朝日中学校を美しくする会を四十二名の生徒やPTA会員の参加のもと開催できました。初めての行事にもかわらぬ、トイレ掃除を中心に皆さん熱心に取り組んでいただきました。深く感謝いたします。

さて、トイレ掃除をする訳には、次の五つが挙げられます。

- 一、謙虚になれる...
- 二、気づく人になれる...
- 三、感動の心を育む...
- 四、感謝の心が芽生える...
- 五、心を磨く...

心を取り出して磨くわけにはいかない。目の前に見えるものを磨く。特に、人のいやがるトイレをきれいにすると、心も美しくなる。人は、いつも見ているものに心も似てくる。

体験を通して、以上のことをご理解願える幸いです。平成二十一年四月には、新校舎になります。使い古した現校舎を少し美しくできて、よかったです。

PTA会長 孝久 治宏

今回は、「トイレ掃除をするのー!?」って感じだった。しかも、「手を突っ込むなんて」と思った。

リーダーがやっているのを見て、「何でこんなことができるのだろう」と思いながら、嫌々やっていた。

しかし、やっているうちにだんだん「ガベ」をぶち破ってしまい、「何でもチャレンジできる」という感じになってしまった。なのでもちろん、素手を便器に突っ込んで、「ゴシゴシ洗った。やっているうちに最後は、「キレイ」になるのが楽しみになつて、たまたま汚れを落とすようになってきた。

掃除後、とってもキレイになったトイレを見て、とてもすっきりした。

今回の掃除で、「秘伝の技」を学ぶことができてよかった。すくために、本当にやってみてよかった。 1年Y



ウラ側もきれいに...

## 教育講演会

十月二十九日(日)、陽光館研修室で、教育講演会が開催されました。会員百名が聴講しました。

講師は日本を美しくする会「福井掃除に学ぶ会」の代表世話人、松木延倫氏。

「掃除が教えてくれたこと」を一つ拾えばひとつだけきれいになるをテーマに、体験と実践に基づき、トイレ掃除から学んだことを中心に講演がありました。

以下、要旨。

▼「福井掃除に学ぶ会」は、月例会で公園や公民館、小中学校等のトイレ掃除をしてきた。九月二十四日は朝日中学校のトイレをお借りして実施した。

よく、「トイレ掃除をして何が」と聞かれる。

最初は掃除の手順や道具の使い方に圧倒された。そして、続けていると、自然に身の回りを整理整頓する習慣が身につく。しかも、整理整頓を心がけていると、しらすしらすうちに自分の考え方、つまり、頭の中が整理整頓されていく。

押して証明されるように、「心は取り出して磨くことができないから、形あるものを磨くことによって心が磨かれる」。

それも、汚いところほど効果が大きい。

私と掃除との出会いは、鍵山秀三郎さんとの出会いでもある。最初に会ったとき、「私は、『人を喜ばす』、『譲る』、『掃除』の三つを心がけてきた。人の心を荒ませる悪循環を断ち切ることが私の使命」と話しました。

その言葉で、私は、「自分の正しさを主張する悪循環を断ち切る」私の使命に気づいた。この縁がきっかけで、平成十三年に「福井掃除に学ぶ会」を立ち上げ、今年で五年目になる。



自分のみがくように 一心不乱で.....



二人で協力して ひたすらみがく!!



心をこめてみがく



削り落としてます



鍵山さんは、カー用品専門店イエローハットの創業者。トイレ掃除を始め、これが発展。全社をあげて毎朝、トイレは言うに及ばず洗車や周辺の道路にいたるまで掃除する会社になった。社風もお客様を喜ばす親切な社風へと変化した。今では、この掃除を見学・研修に訪れる人がたくさんいる。

この鍵山さんの掃除哲学に学ぼうと、平成五年、「日本を美しくする会」が結成され、「掃除に学ぶ会」は日本国内全都道府県にある。外国では、ブラジル、中国、ニューヨーク、台湾等にある。それぞれ、全国大会、世界大会が開催されている。